

海のごみの話

2019年9月30日(月)

4年生が四国地方整備局の海洋環境担当の方から海のごみの話をお伺いしました。今、特に問題となっているマイクロプラスチックについても知りました。ペットボトルなどが小さな破片となってしまう、それを海の様々な動物がエサと間違えて食べてしまうことでいろいろな影響が出ているそうです。日本には、海を漂流するごみや流れ出た油を回収する船が12隻あります。そのうち8隻が瀬戸内海にあるそうです。また、海岸に漂着したごみを掃除するためにボランティアが活躍していることも知りました。生き物のすみやすい美しい海を守っていききたいですね。

